コース NO.18

田園風景と万願寺川のせせらぎを楽しもう

「川合の里」と万願寺川散策コース

最寄駐車場：いこいの村はりま　播磨国風土記ゆかりの地コース

約11km

一般向

約2時間50分
（休憩時間を除く）

所要時間の目安

いこいの村はりま スタート
約20分
万願寺川
約50分
乎疑原神社
約50分
鳥ヶ池
約50分
いこいの村はりま ゴール

【問合先】
加西市観光案内所
（北条鉄道 北条町駅内）
TEL 0790-42-8823

乎疑原神社
TEL 0790-49-0256

コースガイド

いこいの村はりま

いこいの村はりまの広場をスタートし、園内の道を通って、いこいの村はりまの入口を左折。道なりに歩き、笹倉町公民館前を右折し、まっすぐ進もう。県道716号線の笹倉信号を注意して横断し、町内を道沿いにまっすぐ進むと、万願寺川沿いの道にでる。橋の近くの川沿いの道には桜並木が植えられている。田園風景と万願川のせせらぎを楽しみながら歩こう。橋を左折し、加西工業団地の看板が建っている交差点を右折。工業団地内の歩道を南へ歩く。突き当りまで来たら直進し、林の中の細い道へはいる。しばらくすると左手に乎疑原神社、右手には加西市指定文化財の梵鐘がある。乎疑原神社を過ぎると右手に百代寺がある。脇に赤い灯篭が建てられた林の中の道を抜けると繁昌町公民館に到着。

道なりに進み、川を渡る前に左折、川沿いの道をしばらく歩く。橋を左折し川合の里の町内へ。村道を道なりに歩き、県道371号線と合流したら左折。いこいの村はりまで来た道を帰ろう。

イチオシ　乎疑原神社（おぎはら）

隣接する百代寺と関係が深く、百代寺の僧は代々、乎疑原神社の別当職を兼ねていました。少彦名命（すくなびこなのみこと）を奉ずる一氏族がこの地を開拓して住みつき、時代とともに住吉信仰や天神信仰あるいは稲荷信仰の流行に沿って、次々とこれらの神々を合祀し現在に至ったものと伝えられています。石造五尊像や梵鐘は市指定文化財です。　住所:加西市繁昌町529

播磨国風土記ゆかりの地

【川合の里（かわいのさと）】
由来は、「端鹿（はしか）川の尻と鴨川がこの村で会うから」とあります。乎疑原神社に立派な梵鐘があり、その銘文に、「播州賀西郡西河合郷」とあり、現在小野市河合地区からこの辺りまでが川合の里と考えられています。